

委託事業実施内容報告書

平成23年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名 特定非営利活動法人 かながわ難民定住援助協会

1. 事業の趣旨・目的

神奈川県の中央地域はインドシナ難民定住者を初めとする外国人定住者が多く居住している。

そのため外国籍児童生徒は教科内容の読み書き、聞く能力や文章の理解などに支障を来している。また保護者も日常生活で日本語が不自由であるため、子どもの教育や学校生活への理解・参加も困難である。これらを解消する一助として、外国籍児童・生徒の学力を補強し学校の勉強が理解できることを目的とする。

一方、40、50代はこの厳しい経済状況の下、日本語が不自由であるため一旦失業すると再就職が難しい状況である。また家族呼び寄せにより日本語が全く出来ない10代後半から20代の若い世代が、いきなり地域の日本語教室に多くみえる。このような状況に対応するために、現役会社員や教員、退職者や元教員など地域の様々な人材を活用した日本語教室を開催し、外国人定住者の日本語力の不足を解消することを目的とする。

2. 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
5月27日 (金)	大和市 桜ヶ丘学習 センター	櫻井ひろ子、小林徳子、隈部和子、岡部正忠、千野紀美子、神山明、葛島洋子、宮崎はるみ、与座正子、江尻哲二、池波千恵子、	1. 平成23年度「生活者としての外国人」のための日本語教室設置運営事業について 2. 今年度の予算について	・今年度の「日本語教室設置運営事業」について、5つ申請をしたが、2つ採択された。 ・実施期間について、今年度は平成23年4月20日～平成24年3月25日までとなった。 ・今年度は予算規模が昨年より縮小したが、実施規模は予算を考慮しな

		石黒義親、 千葉知義、 松本典子、 松井喜一、 長谷川信子、 吉川昌利、 志田早苗、 国枝智樹、 村越俊	3. 事業実施にあたっての注意点	がらすということ で承認された。 ・領収書の期日について、年度末の3月は領収書の日付に注意をする。 ・実施体制について、震災の影響で県内の公共機関が避難所になるケースがある。 また計画停電の実施で公民館等も使用出来ないケースも考えられる。 ・広報について。 ・新しいテキストの紹介。
--	--	--	------------------	---

3-1. 日本語教室の開催について

- (1) 講座名 横浜・大和地区親子の日本語教室
- (2) 開催場所 大和市立渋谷中学校学校開放窓口下和田の郷、大和市立渋谷学習センター
- (3) 学習目標 外国籍児童・生徒は教科の理解に必要な日本語力と基礎学習の定着、保護者は日常会話の習得と学校からのお知らせや行事等について理解出来る。
- (4) 使用した教材・リソース
「かんじだいすき」「あたらしいにほんご実践編」「にほんご宝船」「やさしい日本語」「子どものための論理トレーニング・プリント」他
- (5) 受講者の募集方法
県営いちょう団地周辺の小学校や大和市立渋谷学習センターにチラシを配布した。
- (6) 受講者の総数 46 人
(出身・国籍別内訳 ベトナム 26人, 中国 13人, ブラジル 1人
カンボジア 6人)
- (7) 開催時間数(回数) 50 時間 (全 25 回)

(8) 日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	受講者数	国籍・母語（人）	教授者・補助者	内容
①	4月24日 11:00~13:00	2時間	12人	ベトナム・ベトナム語（7人） 中国・中国語（4人） ブラジル・ポルトガル語（1人）	教授者 1人 補助者 25人	絵本の読み聞かせ、文字の定着、初級レベルの日本語の習得
②	5月1日 11:00~13:00	〃	33人	ベトナム・ベトナム語（22人） 中国・中国語（10人） ブラジル・ポルトガル語（1人）	〃	〃
③	5月8日 11:00~13:00	〃	33人	ベトナム・ベトナム語（20人） 中国・中国語（12人） ブラジル・ポルトガル語（1人）	〃	〃
④	5月15日 11:00~13:00	〃	33人	ベトナム・ベトナム語（19人） 中国・中国語（13人） ブラジル・ポルトガル語（1人）	〃	〃
⑤	5月22日 11:00~13:00	〃	33人	ベトナム・ベトナム語（20人） 中国・中国語（12人） ブラジル・ポルトガル語（1人）	〃	〃
⑥	5月29日 11:00~13:00	〃	33人	ベトナム・ベトナム語（23人） 中国・中国語（9人） ブラジル・ポルトガル語（1人）	〃	日本文化を知る①
⑦	6月5日 11:00~13:00	〃	31人	ベトナム・ベトナム語（20人） 中国・中国語（10人）	〃	絵本の読み聞かせ、文字の定着、初級レベルの日本語の習得

				ブラジル・ポルトガル語 (1人)		
⑧	6月12日 11:00~13:00	〃	31人	ベトナム・ベトナム語 (24人) 中国・中国語 (6人) ブラジル・ポルトガル語 (1人)	〃	〃
⑨	6月19日 11:00~13:00	〃	31人	ベトナム・ベトナム語 (22人) 中国・中国語 (8人) ブラジル・ポルトガル語 (1人)	〃	〃
⑩	6月26日 11:00~13:00	〃	31人	ベトナム・ベトナム語 (20人) 中国・中国語 (10人) ブラジル・ポルトガル語 (1人)	〃	〃
⑪	7月3日 11:00~13:00	〃	29人	ベトナム・ベトナム語 (17人) 中国・中国語 (11人) ブラジル・ポルトガル語 (1人)	〃	日本文化を知る②
⑫	7月10日 11:00~13:00	〃	29人	ベトナム・ベトナム語 (16人) 中国・中国語 (12人) ブラジル・ポルトガル語 (1人)	〃	絵本の読み聞かせ、文字 の定着、初級レベルの日 本語の習得
⑬	7月17日 11:00~13:00	〃	30人	ベトナム・ベトナム語 (17人) 中国・中国語 (12人) ブラジル・ポルトガル語 (1人)	〃	〃
⑭	7月24日 11:00~13:00	〃	30人	ベトナム・ベトナム語 (17人) 中国・中国語 (12人) ブラジル・ポルトガル語	教授者 1 人 補助者 25人	絵本の読み聞かせ、文字 の定着、初級レベルの日 本語の習得

				(1人)		
⑮	7月31日 11:00~13:00	〃	29人	ベトナム・ベトナム語 (17人) 中国・中国語(11人) ブラジル・ポルトガル語 (1人)	〃	日本文化の体験、まとめ
⑯	8月4日 17:00~19:00	〃	24人	ベトナム・ベトナム語 (12人) 中国・中国語(9人) カンボジア・カンボジア語 (3人)	〃	教科で必要な日本語・論理的な思考を身につける学習
⑰	8月10日 17:00~19:00	2時間	24人	ベトナム・ベトナム語 (12人) 中国・中国語(7人) カンボジア・カンボジア語 (5人)	教授者1人 補助者25人	〃
⑱	8月11日 17:00~19:00	〃	〃	ベトナム・ベトナム語 (13人) 中国・中国語(5人) カンボジア・カンボジア語 (6人)	〃	〃
⑲	8月24日 17:00~19:00	〃	〃	ベトナム・ベトナム語 (15人) 中国・中国語(5人) カンボジア・カンボジア語 (4人)	〃	〃
⑳	8月25日 17:00~19:00	〃	25人	ベトナム・ベトナム語 (14人) 中国・中国語(5人) カンボジア・カンボジア語 (6人)	〃	〃
21	8月31日 17:00~19:00	〃	24人	ベトナム・ベトナム語 (12人) 中国・中国語(6人) カンボジア・カンボジア語 (6人)	〃	〃

22	9月1日 17:00~19:00	2時間	24人	ベトナム・ベトナム語 (16人) 中国・中国語(5人) カンボジア・カンボジア 語(3人)	〃	〃
23	9月7日 17:00~19:00	〃	〃	ベトナム・ベトナム語 (13人) 中国・中国語(6人) カンボジア・カンボジア 語(5人)	〃	作文準備
24	9月8日 17:00~19:00	〃	〃	ベトナム・ベトナム語 (13人) 中国・中国語(6人) カンボジア・カンボジア 語(5人)	〃	作文作成
25	9月14日 17:00~19:00	〃	〃	ベトナム・ベトナム語 (12人) 中国・中国語(6人) カンボジア・カンボジア 語(6人)	〃	発表会

(9) 特徴的な授業風景(2~3回分)

7月3日(日) 日本文化を学ぶ

1. 絵本の読み聞かせ「スイミー」
2. 7月7日の七夕について、行事の内容等をまとめた簡単な文章を読む。語彙や文型を確認する。
中国やベトナム等他の国では同じような行事をするのかなど、出席者全員で意見を言う。
3. 実際に出席者で日本の七夕飾りを作る。

9月7日(水)作文準備

1. 作文で書くテーマについて
子どもクラス：各学年別に分かれて、それぞれどんなことについて書きたいのか、話してもらう。話の中で出てきた事でテーマになりそうなものを各自決める。
親クラス：どんなことについて作文を書きたいのか、話してもらう。書きたいことが見つからない人は、「日本語の勉強」「自分の国のこと」等幾つか

テーマを提示して、選んでもらう。書くことが難しい人は、自己紹介の用紙に沿って書いてもらう。

2. 作文を書く。

4. 事業に対する評価について

(1) 当初の学習目標の達成状況

子どもについて、日本語の文章を読んで何が書かれているか読み取る力をつけることに重点を置き、その積み重ねから作文を書くことに持っていくことが出来た。日本語学習の中から日本文化の体験等に繋げていくことで、学習の動機づけにもなり楽しく学ぶ事が出来たので、目標はほぼ達成出来た。

(2) 学習者の習得状況

子どもについて、学年の途中で来日し会話もままならない子どもがこの教室に熱心に通い学習を続けた結果、日本生まれの子どもと遜色ないくらい日本語力もつき、教科学習もそれ以上の成果が出ていると通っている小学校の先生から報告があった。大人についても、人によっては学習した日本語を実際に使う機会があまりないという声があったので、体験型の学習を取り入れ実践出来たことは大きな成果であった。

(3) 日本語教室設置運営の効果, 成果

大人も子どもも楽しく学習できる要素を取り入れたことで、長く通い続けている学習者が多くなり、学校の先生からも「教室に行くことを楽しみにしてる」ということを聞き、教室を開き続けていくことの効果を確認出来た。

(4) 地域の関係者との連携による効果, 成果 等

小学校でのちらしの配布と学習者の紹介、教室での学習内容について助言を貰えたことは、大きな成果であった。

(5) 改善点, 今後の課題について

- ① 現状: 補助者であるボランティアのやりくりが毎回、大変だった。
- ② 今後の課題: 補助者の確保と人材育成が急務である。
- ③ 今後の活動予定, 展望: 教室の開催を楽しみにしているという声が学校と学習者からあるので、今後も引き続き開催出来るように努めていきたい。

3-2. 日本語教室の開催について

- (1) 講座名 退職者・元教員を活用した日本語教室
- (2) 開催場所 海老名市中央公民、大和市青少年センター、平塚市市民活動センター、平塚市中央公民館、平塚市横内公民館、茅ヶ崎市女性センター、大和市保健福祉センター
- (3) 学習目標 日常生活ですぐに役に立つ日本語の習得を目指す。(学校や病院、市役所、就職時に必要な日本語)
- (4) 使用した教材・リソース
「すきなもの・すきなこと」「はじめよう日本語」「絵でわかる生活の言葉」「みんなの日本語」他
- (5) 受講者の募集方法
ちらしを配布し、市役所・社会福祉協議会等から紹介があった。また市の広報紙に募集記事を掲載した。
- (6) 受講者の総数 240 人
(出身・国籍別内訳：ベトナム 68人, カンボジア 36人, 中国 67人, ラオス 13人, フィリピン 12人, インドネシア 8人, タイ 9人, 台湾 5人, バングラディシュ 6人, スリランカ 2人, ブラジル 4人, ウズベキスタン3人, ロシア3人, ボリビア2人, ナイジェリア, コンゴ, 各1人)
- (7) 開催時間数(回数) 320 時間 (全160回)

(8) 日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	受講者数	国籍・母語 (人)	教授者・補助者数	内容
①	4月24, 27, 30日 10:00~12:00、 14:00~16:00、 18:00 ~21:00	6時間	125人	ベトナム・ベトナム語 (59人)、カンボジア・カンボジア語(7人)、中国、中国語(45人) フィリピン、タガログ語(3人)、インドネシア・インドネシア語(5人)、タイ・タイ語(3人)、台湾・台湾語(1人)、ブラジル・ポルトガル語(2人)	補助者 22人	レベルチェック・自己紹介

②	5 月 7, 8, 10, 11, 14, 15, 17, 18, 21, 22, 24, 25 , 28, 29, 31 日 10:00~12:00、14: 00~16:00、 18:00 ~21:00	32 時 間	238 人	ベトナム・ベトナム語 (68 人), カンボジア・カンボジア語 (34 人), 中国・中国語 (67 人), ラオス・ラオス語 (13 人), フィリピン・タガログ語 (12 人), インドネシア・インドネシア語 (8 人), タイ・タイ語 (9 人), 台湾・台湾語 (5 人), バングラディシュ・ベンガル語 (6 人), スリランカ・シンハラ語 (2 人), ブラジル・ポルトガル語 (4 人), ウズベキスタン・ロシア語 (3 人), ロシア・ロシア語 (3 人), ボリビア・スペイン語 (2 人)、ナイジェリア 1 人、コンゴ 1 人	29 人	家族・時間の言い方、 趣味・娯楽好きなものの・好きなこと、ひらがな・かたかなの学習
	6 月 1, 4, 5, 8, 11, 12, 14, 18, 19, 21, 22, 25, 26, 28, 29 日 10:00~12:00、14:00~16:00、18:00 ~21:00	〃	230 人	ベトナム・ベトナム語 (68 人), カンボジア・カンボジア語 (30 人), 中国・中国語 (67 人), ラオス・ラオス語 (11 人), フィリピン・タガログ語 (12 人), インドネシア・インドネシア語 (8 人), タイ・タイ語 (9 人), 台湾・台湾語 (5 人), バングラディシュ・ベンガル語 (6 人), スリランカ・シンハラ語 (2 人), ブラジル・ポルトガル語 (4 人), ウズベキスタン・ロシア語 (3 人), ロシア・ロシア語 (3 人), ボリビア・スペイ	30 人	友達を誘う、私の国と日本、思い出、カタカナ・漢字の学習

				ン語（２人）		
④	7 月 2, 3, 6, 9, 10, 12, 13, 16, 17, 19, 20, 23, 24, 26, 30, 31 日 10:00~12:00、14: 00~16:00、18:00 ~21:00	〃	240 人	ベトナム・ベトナム語（ 68人）、カンボジア・カン ボジア語（36人）、中国・中 国語（67人）、 ラオス・ラオス語（13人）、 フィリピン・タガログ語（1 2人）、インドネシア・イン ドネシア語（8人）、タイ・ タイ語（9人）、 台湾・台湾語（5人）、バン グラディシュ・ベンガル語 （6人）、スリランカ・シ ンハラ語（2人）、ブラジル・ ポルトガル語（4人）、 ウズベキスタン・ロシア語 （3人）、ロシア・ロシア語 （3人）、ボリビア・スペイ ン語（2人）、ナイジェリア 1人、コンゴ1人	29 人	災害・地震につい て、作文・スピーチ、 発表会
⑤	8 月 2, 3, 6, 7, 20, 21, 23, 24, 27, 28, 30, 31 日 10:00~12:00、14: 00~16:00、18:00 ~21:00	24 時 間	135 人	ベトナム・ ベトナム語 （63人）、カンボジア・カン ボジア語（12人）、中国、中 国語（45人）フィリピン、 タガログ語（3人）、インド ネシア、インドネシア語（5 人）、タイ・タイ語（3人）、 台湾・台湾語（2人）、ブラ ジル・ポルトガル語（2人）	20 人	夏季補習授業
⑥	9 月 3, 4, 6, 7, 10, 11, 13, 14, 17, 18, 20, 21, 24, 25, 27, 28 日 10:00~12:00、14: 00~16:00、18:00	32 時 間	240 人	ベトナム・ベトナム語（ 68人）、カンボジア・カン ボジア語（35人）、中国・中 国語（67人）、 ラオス・ラオス語（13人）、 フィリピン・タガログ語（1	29 人	自己紹介、敬語の学 習、面接を受ける

	～21 : 00			2人), インドネシア・インドネシア語 (8人), タイ・タイ語 (9人), 台湾・台湾語 (5人), バングラディシュ・ベンガル語 (6人), スリランカ・シンハラ語 (3人), ブラジル・ポルトガル語 (4人), ウズベキスタン・ロシア語 (3人), ロシア・ロシア語 (3人), ボリビア・スペイン語 (2人)、ナイジェリア 1人、コンゴ 1人		
⑦	10 月 1, 2, 5, 8, 9, 11, 12, 15, 16, 18, 19, 22, 23, 25, 29, 30 日 10:00～12:00、14:00～16:00、18:00～21:00	〃	235 人	ベトナム・ベトナム語 (68人), カンボジア・カンボジア語 (30人), 中国・中国語 (67人), ラオス・ラオス語 (13人), フィリピン・タガログ語 (12人), インドネシア・インドネシア語 (8人), タイ・タイ語 (9人), 台湾・台湾語 (5人), バングラディシュ・ベンガル語 (6人), スリラン・シンハラ語 (3人), ブラジル・ポルトガル語 (4人), ウズベキスタン・ロシア語 (3人), ロシア・ロシア語 (3人), ボリビア・スペイン語 (2人)、ナイジェリア 1人、コンゴ 1人	29 人	経験したことが言える、休みの予定・計画を立てる、日本と母国の習慣、御礼
⑧	11 月 2, 5, 6, 8, 9, 12, 13, 15, 16, 19, 20, 22, 26, 27, 29, 30 日	〃	240 人	ベトナム・ベトナム語 (68人), カンボジア・カンボジア語 (36人), 中国・中国語 (67人),	30 人	待ち合わせをする、丁寧語、受身・迷惑受け身

	10:00~12:00、14:00~16:00、18:00~21:00			ラオス・ラオス語（13人）、フィリピン・タガログ語（12人）、インドネシア・インドネシア語（8人）、タイ・タイ語（9人）、台湾・台湾語（5人）、バングラディシュ・ベンガル語（6人）、スリランカ・シンハラ語（2人）、ブラジル・ポルトガル語（4人）、ウズベキスタン・ロシア語（3人）、ロシア・ロシア語（3人）、ボリビア・スペイン語（2人）、ナイジェリア1人、コンゴ1人		
⑨	12月 3, 4, 6, 7, 10, 11, 13, 14, 17, 18, 20, 21日 10:00~12:00、14:00~16:00、18:00~21:00	24時間	189人	ベトナム・ベトナム語（38人）、カンボジア・カンボジア語（26人）、中国・中国語（56人）、ラオス・ラオス語（13人）、フィリピン・タガログ語（12人）、インドネシア・インドネシア語（8人）、タイ・タイ語（9人）、台湾・台湾語（5人）、バングラディシュ・ベンガル語（6人）、スリランカ・シンハラ語（2人）、ブラジル・ポルトガル語（4人）、ウズベキスタン・ロシア語（3人）、ロシア・ロシア語（3人）、ボリビア・スペイン語（2人）、ナイジェリア1人、コンゴ1人	30人	クリスマス・カード、年賀状の書き方、病院
⑩	1月 8, 10, 11, 14, 15, 17,	28時間	210人	ベトナム・ベトナム語（48人）、カンボジア・カンボ	34人	薬局の問診票、引越、市役所等での

	18, 21, 22, 24, 25, 28, 29, 31 日 10:00~12:00、14: 00~16:00、18:00 ~21:00			ジア語 (37 人), 中国・中国 語 (56 人), ラオス・ラオス語 (13 人), フィリピン・タガログ語 (1 2 人), インドネシア・イン ドネシア語 (8 人), タイ・ タイ語 (9 人), 台湾・台湾語 (5 人), バン グラディシュ・ベンガル語 (6 人), スリランカ・ シ ンハラ語 (2 人), ブラジル・ ポルトガル語 (4 人), ウズベキスタン・ロシア語 (3 人), ロシア・ロシア語 (3 人), ボリビア・スペイ ン語 (2 人)、ナイジェリア 1 人、コンゴ 1 人		書類の記入の仕方
⑪	2 月 1, 4, 5, 7, 8, 11, 12, 1 4, 15, 18, 19, 21 22, 25, 26, 28, 29 日 10:00~12:00、14: 00~16:00、18:00 ~21:00	34 時 間	221 人	ベトナム・ベトナム語 (59 人), カンボジア・カンボ ジア語 (37 人), 中国・中国 語 (56 人), ラオス・ラオス語 (13 人), フィリピン・タガログ語 (1 2 人), インドネシア・イン ドネシア語 (8 人), タイ・ タイ語 (9 人), 台湾・台湾語 (5 人), バン グラディシュ・ベンガル語 (6 人), スリランカ・ シ ンハラ語 (2 人), ブラジル・ ポルトガル語 (4 人), ウズベキスタン・ロシア語 (3 人), ロシア・ロシア語 (3 人), ボリビア・スペイン語 (2 人)、ナイジェリア 1 人、コ	30 人	緊急マニュアル、自 治会からのお知らせを 読む、世界の交通事情、 教育について

				ンゴ 1 人		
⑫	3 月 3, 4, 6, 7, 10, 11, 13, 14 日 10:00~12:00、14: 00~16:00、18:00 ~21:00	16 時 間	110 人	ベトナム・ ベトナム語 (50 人)、カンボジア・カン ボジア語 (7 人)、中国、中 国語 (39 人) フィリピン、 タガログ語 (3 人)、インド ネシア・インドネシア語 (5 人)、タイ・タイ語 (3 人)、 台湾・台湾語 (1 人)、ブラ ジル・ポルトガル語 (2 人)	34 人	学校の行事について理解する

(9) 特徴的な授業風景(2~3回分)

・7 月 27 日(水)

テーマ:地震について

目標:地震のための備え、地震時の行動について理解し自身の身を守る

- ・3 月 11 日の東日本大震災のとき、何をしていたか
- ・被害はなかったか、困ったことはなかったか
- ・家の中の安全対策と非常持出品について
- ・地震発生、その時どう行動するか
- ・市の防災のしおりを読みながら、各自の避難場所を確認する。語彙、文型の確認。
- ・3 月 11 日の交通機関に関する情報と、東海地震が発生した時の交通機関について
- ・「地震の時あなたはどうしますか」の設問に、○×で答えその理由を述べる
(授業内容の理解確認として)

・3 月 6 日(火)

テーマ:学校からのお知らせについて(個別懇談)

- ・お知らせの内容を読み取り、必要事項を記入することができる。
- ・語彙・文型の確認。
- ・学校に関する話題が学習者から沢山出され、日本の「学校行事」と「お知らせ」の形式の両方について、よく理解できた。

4. 事業に対する評価について

(1) 当初の学習目標の達成状況

日本で生活していく上で必要且身近なテーマを選び、学習者のニーズに即して実施出来たので、目標はほぼ達成出来た。

(2) 学習者の習得状況

東日本大震災とその後の原発事故により学習者は一時的に減少したが、地震や防災について経験したことを学習者が日本語で積極的に発言することが出来、理解が深まったことは大きな成果であった。

(3) 日本語教室設置運営の効果、成果

教室での日本語学習を通じて、確実に日本語力を伸ばし、日本語能力試験や高校受験の合格にも結び付いている。また日本語学習だけにとどまらず、学習者が社会の状況を知る場にもなっているという効果があった。

(4) 地域の関係者との連携による効果、成果 等

市役所、社会福祉協議会等から学習者の紹介があり、地域によっては公民館等を優先的に予約出来るので連携がうまくいっている。

(5) 改善点、今後の課題について

① 現状：

東日本大震災後、活動場所が避難所になり一時的に使えなくなったり、節電により活動場所が使えなくなるというアクシデントがあった。学習者も勤務時間や曜日が変更になったことにより一時的に影響があった。

② 今後の課題：

補助者の高齢化により人員の増員と研修が必要である。また講座に掛る予算の確保が今後出来るかどうかの問題である。

③ 今後の活動予定、展望：

学習者のニーズに即して出来るよう、副教材等の作成も必要である。予算を確保して、今後も続けられるようにしたい。